

価値創造プロセス

キヤノンマーケティングジャパングループ パーパス

想いと技術をつなぎ、想像を超える未来を切り拓く



お客さま



ビジネス
パートナー



株主・投資家



教育・研究機関



学生



官公庁・自治体



NGO・NPO



地域・社会



従業員

キヤノンMJグループが注目する社会の変化

- 地球環境の保全・保護
- デジタル化の浸透・加速
- 働き方改革の加速
- 労働力の変化

ステークホルダーの「期待」と「要請」に応えるマテリアリティ

- 地球環境との調和 ▶P.57
- 多様な人材がいいきと輝くための組織力の向上 ▶P.61
- 責任あるサプライチェーンの推進 ▶P.64
- リスク・クライシスマネジメントの推進 ▶P.64
- 健全なガバナンスの実行 ▶P.47
- くらし・しごと・社会を進化させるソリューションの提供

創出する価値

社会的価値 ▶P.65

豊かなくらしの実現

生産性向上による
多様な働き方(しごと)の実現

安心・安全な社会の実現

経済的価値

ROE 9.6%

売上高 6,539 億円

内、ITS売上 3,146 億円

営業利益 531 億円

営業キャッシュフロー 477 億円

連結配当性向 44%

(2024年度)

価値創造の源泉

人

- 事業戦略を実現する専門人材
- 多様性を受け入れる企業風土
- 創業以来、脈々と受け継がれてきた「進取の気性」

技術

- 自社開発を中心とした独自技術
- 高品質なキヤノン製品とITソリューションを組み合わせた課題解決力
- システムの企画・設計・開発・構築・保守・運用までをワンストップで支援できる総合力

顧客基盤

- 長年にわたるビジネスにより構築された幅広い顧客層
- お客さま業務への深い理解を基盤とした強いリレーション
- 地域や業種などそれぞれの顧客に強い接点を持つビジネスパートナー

財務

- 強固で健全な財務体質
- 潤沢なキャッシュを創出する力

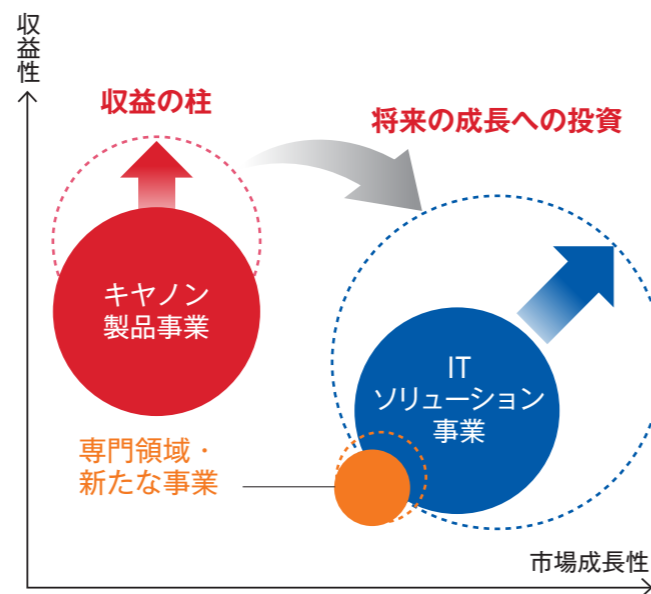
事業活動

2021-2025 長期経営構想 / 2022-2025 中期経営計画 ▶P.67

2025年ビジョン | 社会・お客さまの課題をICTと人の力で解決するプロフェッショナルな企業グループ

事業ポートフォリオ

キヤノン製品事業の更なる収益性強化と利益を伴ったITソリューション事業の拡大



お客さま・市場別組織体制

「顧客主語の実践」によるお客さまの深い理解 ▶ お客さまと共に発展



Research & Business Development ▶P.36

社会課題を起点とした新たな事業創出



時代の変化と多様なニーズを先取りしたソリューション創出

三自の精神「自発・自治・自覚」